

Express5800/R31Aa,R32Aa

システム構成ガイド

Windows Server 2022 モデル



表示の希望小売価格は税別価格になります。

2025 年 4 月

第 1 版

日本電気株式会社

目次

スペック表	4
主な特長	4
システム構成ガイド	6
1 高可用性サーバ(本体)	6
1.1 WindowsServer2022 Standard モデル	6
1.2 WindowsServer2022 DataCenter モデル	7
2 内蔵ドライブ	9
3 PCI カード	10
3.1 LAN ボード	10
4 外付け周辺機器	10
4.1 LCD コンソールユニット	10
4.2 サーバスイッチユニット	11
4.3 電源ケーブル	11
4.4 UPS	12
5 ソフトウェア	13
5.1 制御ソフトウェア (Automated Uptime Layer with Smart Exchange™)	13
5.2 Windows OS	13
5.3 バックアップソフト	14
6 保証・保守サービス	15
6.1 ハードウェア標準保証	15
6.2 保守サービスパック	16
6.3 契約保守 (ハードウェアメンテナンスサービス)	16
6.4 ソフトウェア保守サービス	17
リファレンス	19
ft サーバからの移行の考え方について	19
高可用性サーバミッドレンジモデルとエントリモデルの比較	19
外観図	20
三面図	24
補足事項全般	25
メモリ補足事項	25
構築時の注意事項	26
監視・管理サーバのソフトウェアバージョン	26
SSD の製品寿命	26
アンチウイルスソフトウェアご使用時の注意事項	26
その他	27
保守サポートサービス	27
サーバマネージメント	28
搭載可能スロット一覧	29
改版履歴	30

OS の略称表記について

本装置は以下のOS に対応しており、本文中のOS 名称を以下のように略して表記している箇所があります。

OS の種類	
WS2022	Windows Server 2022

価格表記について

本ドキュメントでは、サーバ本体及び内蔵オプションについて価格表記がありません。価格情報につきましては、弊社営業にお問い合わせください。

製品手配について

- ・本製品の生産リードタイムは以下となります。生産リードタイムは目安であり需給状況により変化します。余裕を持った手配スケジュールの設定をお願いします。
 - R31Aa-E2 → 約2ヶ月
 - R32Aa-M2/H2 → 約3ヶ月
- ・BTO品揃え納期回答は、他のBTO製品 (Expressサーバ、FTサーバほか) と別々になります。ご手配の際はご注意ください。

スペック表

主な特長

CPU を含めすべてのハードウェアを二重化し、高度な障害予測に基づく無停止技術による可用性と無停止保守が可能なミッドレンジモデル

- CPU を含むすべてのハードウェアをコンピュータ(CPU、メモリ、チップセット)、I/O、ストレージ、電源の 4 種のモジュールに分けて二重化。
- Smart Exchange™ 機能により、コンピュータモジュールの障害予兆検出時には、自動的に二重化したもう一方のモジュールへ (Active→Standby) 実行状態をコピー。
- システム上は 1 つの OS が稼働する 1 台のサーバ。既存の業務アプリケーションやミドルウェアをそのまま利用可能。
- 二重化された 4 種のモジュールごとに無停止保守が可能。特別なツールなしで簡単に交換でき、メンテナンス性が大幅に向上。モジュール交換後は自動的に再同期され、故障時の早期復旧を支援。

モデル	R31Aa-E2		R32Aa-M2		R32Aa-H2		冗長性	
型番	N8800-710Y N8800-711Y N8800-712Y	N8800-719Y N8800-720Y N8800-721Y	N8800-713Y N8800-714Y N8800-715Y	N8800-722Y N8800-723Y N8800-724Y	N8800-716Y N8800-717Y N8800-718Y	N8800-725Y N8800-726Y N8800-727Y		
CPU ¹	搭載 CPU	インテル® Xeon® プロセッサ Silver 4410Y			インテル® Xeon® プロセッサ Gold 5418Y		Active- Standby (Smart Exchange™ 機能)	
	動作周波数	2.0 GHz			2.0 GHz			
	標準搭載数 / 最大搭載数	1 / 1		2 / 2		2 / 2		
	インテル®スマート・キャッシュ	30MB			45MB			
	コア数(C) / スレッド数(T) (1CPU)	12C / 24T			24C / 48T			
チップセット	インテル® C741 チップセット							
メモリ ¹	搭載容量	N8800-710Y: 64GB N8800-711Y: 128GB N8800-712Y: 256GB	N8800-719Y: 64GB N8800-720Y: 128GB N8800-721Y: 256GB	N8800-713Y: 128GB N8800-714Y: 256GB N8800-715Y: 512GB	N8800-722Y: 128GB N8800-723Y: 256GB N8800-724Y: 512GB	N8800-716Y: 256GB N8800-717Y: 512GB N8800-718Y: 1024GB	N8800-725Y: 256GB N8800-726Y: 512GB N8800-727Y: 1024GB	
	搭載メモリ	DDR5 Registered RDIMM						
	最大メモリ周波数	4800MHz						
	誤り検出・訂正	ECC、x4 SDDC、ADDDC						
	補助記憶装置	ドライブ	1.6TB NVMe SSD、1 組					二重化
	内蔵標準	1.6TB NVMe SSD、1 組						
	内蔵最大	1 モジュールに対し最大 6 組搭載 (搭載可能ディスク 1.6TB/3.2TB/6.4TB NVMe SSD) NVMeSSD 33.6TB (1.6TB + 5 x 6.4TB) ²						
	ホットスワップ	対応						
	インタフェース規格と RAID 構成	U.3 NVMe SSD (x4 PCIe4.0) : RAID 1 (標準)						
	光ディスクドライブ	なし ⁶					N/A	
	FDD	なし					N/A	
拡張スロット	対応スロット	1 モジュールに対し 5 slots PCIe 4.0 (x8)、Low profile					二重化	

システム構成ガイド – Express5800/R31Aa, R32Aa (Windows Server 2022 モデル)

モデル	R31Aa-E2	R32Aa-M2	R32Aa-H2	冗長性			
グラフィックス 搭載チップ / ビデオ RAM グラフィックス表示と解像度	マネージメントコントローラチップ内蔵			Active- Standby (Smart Exchange™ 機能)			
	1677 万色: 800x600、1,024x768、1,280x1,024、1920x1080						
標準インターフェース	1 x アナログ RGB (ミニ D-sub 15 ピン、コンピュータモジュールに搭載)、 2 x USB3.0 (非冗長、コンピュータモジュールに搭載)			二重化			
	2 x 10Gbase-T LAN コネクタ (10Gbase-T/1Gbase-T 対応、RJ-45) ³ 1 x マネージメント用 LAN コネクタ (1Gbase-T/100BASE-TX 対応、RJ-45) ³						
外形寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	447mm x 910mm x 87mm (2U、突起物含まず)			N/A			
質量 (標準 / 最大)	34 kg	35 kg		N/A			
電源	2400W 80 Plus® Platinum (1 電源で両系に給電)			二重化			
	100-127,200-240VAC	200-240VAC					
消費電力 (100V 時、最大構成、高負荷時)	1260VA/1247.2W	-		N/A			
消費電力 (200 V 時、最大構成、高負荷時)	1440VA/1425W			N/A			
省エネ法(2021 年度基準)に基づくエネルギー消費効率	対象外			N/A			
音量	音圧レベル (運用時) ⁵			N/A			
	測定方式						
		ISO7779 基準,モデルごとの定格電圧、環境温度 22°C					
温度 / 湿度条件	動作時 : 5~35°C / 10~80% (ただし結露しないこと) 保管時 : -39~60°C / 5~95% (ただし結露しないこと)			N/A			
主な添付品	スタートアップガイドを添付、ユーザーズガイドとインストレーションガイド (Windows 編)とメンテナンスガイドはスタートアップガイドに記載の URL から参照してください			N/A			
無償保証内容	3 年オンサイト保守サービス (月~金、9:00~18:00、翌営業日対応、国民の祝日及び年末年始等の NEC 指定日を除く) 3 年パーツ保証			N/A			
サポート OS ⁴	Windows Server® 2022 Standard	Windows Server® 2022 Datacenter	Windows Server® 2022 Standard	Windows Server® 2022 Datacenter	Windows Server® 2022 Standard	Windows Server® 2022 Datacenter	N/A

¹ コンピュータモジュール当たりの搭載数を記載。二重化を行っているため、実際の搭載数 (容量) は 2 倍。

² 利用可能な物理容量を記載。

³ ストレージモジュール当たりの個数を記載。

⁴ バンドルライセンスは Windows Server® 2025 Standard または Datacenter です。

本製品をご購入いただく際には、事前にお客様にて次の Web サイトの内容に同意していただく必要がございます。

<https://jpn.nec.com/windowsserver/2025/down.html>

(Windows Server 2022 のプリインストールはされません)

⁵ オペレータ位置または傍観者位置での騒音。運用時にブート時は含みません。

⁶ Windows OS のインストールには、別途 DVD 媒体の読み込み可能な PC をネットワークに接続する必要があります。

システム構成ガイド

1 高可用性サーバ(本体)

サーバ本体+CPU、メモリ、内蔵ドライブを組み合わせた本体型番設定となっております。CPU、メモリの出荷後の構成変更は出来ません。

1.1 WindowsServer2022 Standard モデル

型名	下段):概要
Entry	
N8800-710Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/64G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:64GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-711Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/128G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:128GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-712Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/256G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
Mid-range	
N8800-713Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/128G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:128GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-714Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/256G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-715Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/512G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:512GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
High-end	
N8800-716Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/256G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-717Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/512G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:512GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組
N8800-718Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/1024G/1.6TB-W22) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:1024GB 固定、組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組

補足事項:

- 価格は弊社営業にお問い合わせください。
- 上記本体型番に組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組を標準搭載。
- Windows Server 2025 の OS ライセンスは R32Aa/R31Aa 本体型番に含まれます。(ただし本装置では Windows Server 2025 は非サポート)
- Windows Server 2022 をサポートしますが、2025 年 4 月時点では Hyper-V 未サポートとなります。2025 年 9 月 Hyper-V サポート予定。PP サポートより制御ソフトウェアを入手、アップデートいただくことで対応予定です。
- Windows OS のインストールには、別途 DVD 媒体の読み込み可能な PC をネットワークに接続する必要があります。

1.2 WindowsServer2022 DataCenter モデル

型名	(上段):製品名称 (下段):概要
Entry	
N8800-719Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/64G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:64GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-720Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/128G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:128GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-721Y	Express5800/R31Aa-E2(1x12C/Silver4410Y/256G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x1、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
Mid-range	
N8800-722Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/128G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:128GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-723Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/256G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-724Y	Express5800/R32Aa-M2(2x12C/Silver4410Y/512G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Silver 4410Y(2.0GHz,12C/24T,2.0GHz)x2、 メモリ:512GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
High-end	
N8800-725Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/256G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:256GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-726Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/512G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:512GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組
N8800-727Y	Express5800/R32Aa-H2(2x24C/Gold5418Y/1024G/1.6TB-W22D) CPU: Intel Xeon Gold 5418Y(2.0GHz,24C/48T,2.0GHz)x2、 メモリ:1024GB 固定、組み込み用 1.6TB NVME SSD 1組

補足事項:

- 価格は弊社営業にお問い合わせください。
- 上記本体型番に組み込み用 1.6TB NVMe SSD 1組を標準搭載。
- Windows Server 2025 の OS ライセンスは R32Aa/R31Aa 本体型番に含まれます。(ただし本装置では Windows Server 2025 は非サポート)
- Windows Server 2022 をサポートしますが、2025 年 4 月時点では Hyper-V 未サポートとなります。
2025 年 9 月 Hyper-V サポート予定。PP サポートより制御ソフトウェアを入手、アップデートいただくことで対応予定です。
- Windows OS のインストールには、別途 DVD 媒体の読み込み可能な PC をネットワークに接続する必要があります。

「ダウングレード製品」とは

・Windows Server 2025 では、ライセンス条項におけるダウングレード権にもとづいて、お客様が Windows Server 2022 をご利用になることができます。

・ダウングレード製品(ダウングレード媒体付き製品)は、お客様から提供を要求されている場合に限り、お客様へ販売することが認められています。

ご購入の際には必ずお客様からの要望のご確認をお願いします。

詳細は < <https://jpn.nec.com/windowsserver/2025/down.html> > をご覧ください。

(Windows Server 2022 のプリインストールはされません)

ライセンス

本製品のライセンス定義は、Windows Server 2025 に準じます。

2 内蔵ドライブ

1 ストレージモジュールあたり 6 台まで搭載可能

型名	(上段):製品名称 (下段):概要
増設 SSD	
N8850-083	増設 1.6TB NVMe SSD 1x 2.5 型 NVMe-SSD 1.6TB
N8850-084	増設 3.2TB NVMe SSD 1x 2.5 型 NVMe-SSD 3.2TB
N8850-085	増設 6.4TB NVMe SSD 1x 2.5 型 NVMe-SSD 6.4TB

補足事項:

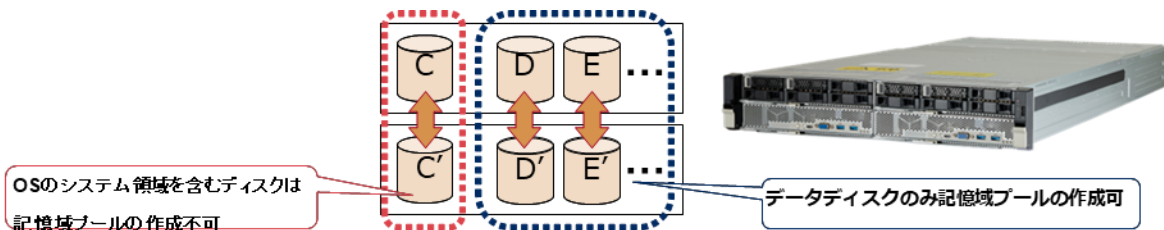
- 価格は弊社営業にお問い合わせください。
- 内蔵 NVMe SSD は同一型番のものを必ず 2 個単位で手配してください。内蔵 NVMe SSD の二重化は Software-RAID を用いて、それぞれのストレージモジュール上の同スロットに搭載された NVMe SSD 同士でミラーリング処理を行うことにより実現します。汎用サーバ向けの Hardware-RAID カードにはある大容量キャッシュメモリは搭載しておりませんので、ディスク I/O 性能は単体ディスク利用時と同等の性能となります。

記憶域プールを使用したボリュームの作成時の注意事項(Windows モデル)

Windows モデルは、RDM (Rapid Disk Mirroring)機能により RDM Virtual Disk を作成することで、内蔵ディスクのミラーを構成しています。

RDM 機能使用時の記憶域プールを使用したボリューム作成時には以下の注意事項があります。

- 記憶域プールは作成しなくても高可用性サーバ R32Aa/R31Aa は使用可能です。
- システムディスクで記憶域プールは作成できません。
データディスクに限り、記憶域プールを作成することができます。
- 記憶域プールを使用して作成したボリュームにページングファイルを設定しないでください。
設定されていますと、ストレージモジュールが縮退時に Stop エラーが発生することがあります。
- 記憶域プールに RDMVirtual Disk のみを使用した構成のみをサポートします。
RDMVirtual Disk 以外と組み合わせて記憶域プールを作成しないでください。
- 仮想ディスクの作成の際のレイアウトは、必ず Simple を選択してください。
レイアウトの Mirror および Parity は、高可用性サーバ R32Aa/R31Aa でサポートしません。
- OS の仕様により、サーバーマネージャーから記憶域プールの仮想ディスクを作成する際、最大容量は各ディスクから均等に領域を確保したときの容量になります。
そのため、記憶域プールを使用して1つの大きな仮想ディスクを作成する場合は、構成するディスクには同容量のものを用意してください。
- OS 再セットアップや、別システムからのディスクの移行の際は、記憶域プール上のボリュームは、再作成(事前バックアップとリストア)が必要です。



3 PCI カード

I/O モジュールの PCI スロットへの搭載条件についてはリファレンス「[搭載可能スロット一覧](#)」をご参照ください。

3.1 LAN ボード

型番	(上段):製品名 (下段):備考
LAN カード	
N8804-024	10GBASE-T 2ch ボード
	1x 10GbE 2-port Copper Card (X550-T2)

補足事項:

- 一つのモジュールに 10GBASE-T 2 ポートを標準実装しています。
 - ◆ 10GBASE-T: Intel® Ethernet Controller X550
- 内蔵 LAN / LAN ボードはチームング機能を利用し LAN を二重化します。Windows Server 2022 におけるネットワークの二重化は OS 標準の NIC チームング(LBFO)を使用します。
使用する LAN ポートは、必ず冗長化 (Teaming) の設定が必要です。
未使用ポートに関しては冗長化する必要はありません。
未使用ポートを無効化する場合は、冗長化の設定はしないでください。
既に冗長化されている場合は、冗長化を解除してからポートを無効化してください。
Wake On LAN はオンボード標準搭載の 1G-LAN ポート (マネージメント用 LAN ポート) のみサポートしています。10GLAN ポートは Wake On LAN 未サポートです。

4 外付け周辺機器

4.1 LCD コンソールユニット

分類	製品名称 / 概要	型名	希望小売価格
KVM 付き ドロワ ドロワ	18.5 型 LCD コンソールユニット (8Server) 18.5 型ワイド LCD, 105(10 キー付き、JIS 準拠)日本語キーボード、タッチパッド 2 ボタン、8 ポート KVM スイッチ、1U ラックマウント	N8143-144	568,000 円
	ケーブル (最大 8 本まで) スイッチユニット接続 USB ケーブル 1.8 m 1.8 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(1A)	12,000 円
	スイッチユニット接続 USB ケーブル 3 m 3 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(03)	16,000 円
	スイッチユニット接続 USB ケーブル 5 m 5 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(05)	22,000 円
KVM スイ ッチなし ドロワ	18.5 型 LCD コンソールユニット (1Server) 18.5 型ワイド LCD, 105(10 キー付き、JIS 準拠)日本語キーボード、タッチパッド 2 ボタン、マウス専用ポート搭載、1U ラックマウント、 専用(KVM)コネクタ USB ケーブル(1.8m)	N8143-142	271,000 円

補足事項:

- R31Aa、R32Aa では 2 つのコンピュータモジュールで LCD コンソールユニットを共有して使用します。ケーブルは 2 本(コンピュータモジュール台数分)が必要です。VGA/KB ケーブルの前から後ろへの引き回しのため、本体の下に 1U のスペースを設けることを推奨します。
- より詳しい構成方法は「[ラックマウント構成ガイド](#)」をご参照ください。
- N8143-142/144 を利用する場合の最大解像度は 1920x1080(接続されるモニターに依存)となります。
- N8143-142/144 ドロワ接続対象のサーバスイッチユニットは N8191-16/-17 のみとなります。

- N8143-142 ドロワに添付される専用(KVM)コネクタ USB ケーブル(1.8m)は 1.8m となります。1.8m 以上の接続が必要な場合、別途 K410-494(03)/-494(05)ケーブルを用いて接続可能です。
- N8143-144 ドロワのスイッチ接続ケーブルは R31Aa, R32Aa ではサーバ台数に対し 2 倍(コンピュートモジュールが 2 つあるため)、1 台に対し 2 本のケーブル購入が必要です。(最大 8 本まで)
- N8143-142/-144 ドロワはユニット引き出しの際の解除レバー(リリースバー)へのアクセスのスペース確保のため、ユニットの上方は 1U 以上空けて設置ください。
- AC200V のコンセントへは、以下のオプションの AC ケーブルを使って接続してください。
 K410-108(05) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , L6 15P, 5m)
 K410-162(03) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , L6 20P, 3m)
 K410-309(02) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , IEC320 C14, 2m)

4.2 サーバスイッチユニット

分類	製品名称/概要	型名	希望小売価格
KVM スイッチ	サーバ本体	サーバスイッチユニット (8server) 8 ポート KVM スイッチ, 1U ラックマウント	N8191-16 179,000 円
		サーバスイッチユニット (4server) 4 ポート KVM スイッチ, 1U ラックマウント	N8191-17 94,000 円
ケーブル サーバ台数 分ケーブル の購入が 必要	サーバ接続用、 カスケード 接続用	スイッチユニット接続 USB ケーブル 1.8 m 1.8 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(1A) 12,000 円
	N8191-16 および N8191-17 をカスケード 接続する 場合	スイッチユニット接続 USB ケーブル 3 m 3 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(03) 16,000 円
		スイッチユニット接続 USB ケーブル 5 m 5 m, 1 x 専用(KVM)コネクタ - 1 x 15-pin mini D-sub / 1 x 4-pin USB A	K410-494(05) 22,000 円
AC アダプタ	電源アダプタ サーバスイッチユニット用 200V 対応電源アダプタ	N8191-18	18,000 円

補足事項:

- スイッチ接続ケーブルは R31Aa, R32Aa ではサーバ台数に対し 2 倍(コンピュートモジュールが 2 つあるため)、1 台に対し 2 本のケーブル購入が必要です(N8191-16: 最大 8 本まで、N8191-17: 最大 4 本まで)。
- サーバスイッチユニット同士をカスケード接続する場合、高可用性サーバ本体は必ずマスタ側のサーバスイッチユニットに接続してください。
- より詳しい構成方法は「ラックマウント構成ガイド」をご参照ください。
- N8191-16/-17 サーバスイッチユニットの接続対象のドロワは N8143-142/144、ケーブルは K410-494(1A)/-494(03)/-494(05)のみとなります。
- AC200V のコンセントに接続するには、以下のオプションの AC アダプタと AC ケーブルを使って接続してください。
 [AC アダプタ]
 - N8191-18 電源アダプタ(入力:AC100~240V 出力:DC5.2V/4A)
 [AC ケーブル]
 - K410-108(05) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , L6 15P, 5m)
 - K410-162(03) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , L6 20P, 3m)
 - K410-309(02) AC ケーブル(200V 電源用ケーブル , IEC320 C14, 2m)

4.3 電源ケーブル

製品名称 / 概要	型名	希望小売価格
AC ケーブル 2 x AC100V ケーブル 2.5m 、 2 x AC200V ケーブル 2.5m コンセント形状仕様開示 100V:NEMA5-15p(JIS 8303)、200V:NEMA L6-20P	(標準添付)	-

4.4 UPS

UPS は 2025 年 5 月に停電対応の片系 UPS 接続、8 月に冗長構成、スケジュール運用をサポート予定です。
サポート形態が確定次第、利用方法などを以下の PP・サポートサービスの Web サイトに掲載します。

【高可用性サーバ/Windows】R31Aa/R32Aa サポート情報リスト

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140109843> (掲載予定)

5 ソフトウェア

5.1 制御ソフトウェア (Automated Uptime Layer with Smart Exchange™)

「制御ソフトウェア」は、Express5800/高可用性サーバの主要コンポーネントの多重化動作を実現する技術のひとつです。新しくオプション装置をサポートする場合には、「制御ソフトウェア」のリビジョンアップが必要になる場合があります。「制御ソフトウェア」のリビジョンアップには、ソフトウェア保守サービスの契約が必要です。

制御ソフトウェアのバージョン

OS	制御ソフトウェアのバージョン
Windows Server 2022	Ver. 2.0.0.0-289

参考: 高可用性サーバ(R31Aa/R32Aa) Windows モデルの運用時の留意事項やアップデート、技術情報やよくあるご質問(サポート FAQ)など、PP サポートコンテンツとして公開している情報の一覧を以下にまとめていますので、ご参照ください。

【高可用性サーバ/Windows】R31Aa/R32Aa サポート情報リスト

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140109843> (掲載予定)

5.2 Windows OS

サーバーライセンスの考え方(バンドルしている Windows Server 2025 のライセンス定義になります)

- 物理 OS(ホスト OS)のサーバーライセンスは「物理コア数」に応じたライセンス体系になります。具体的には、以下の 3 つのルールをすべて満たすライセンスが必要です。
 1. 物理コアの総数を満たすライセンスが必要
 2. プロセッサ当たり、最低 8 コア分のライセンスが必要
 3. サーバ 1 台当たり、最低 16 コア分のライセンスが必要
- 仮想環境上で実行可能なゲスト OS の数は、以下のとおりです。
 - Datacenter エディション: 無制限
 - Standard エディション: 前述の「物理 OS として必要なコアライセンス数」(3つのルール)を満たすごとに、2 個のゲスト OS を実行可能

※ 詳細につきましては、下記 URL をご参照ください。

<https://jpn.nec.com/windowsserver/2025/license.html>

サーバーライセンス(OS 本体)

ベースライセンスとして Windows Server 2025 Standard/Datacenter (16Core)をバンドルしています。

片系の R31Aa,R32Aa のコア数に応じて「追加ライセンス」を必要数追加するラインナップとなっております。

製品名称/概要	型名	希望小売価格
Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(2Core)	UL1908-002	35,100 円
Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(4Core)	UL1908-003	69,900 円
Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(16Core)	UL1908-004	279,700 円
Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(2Core)(APOS)	UL1908-002A	38,500 円
Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(4Core)(APOS)	UL1908-003A	76,900 円

Windows Server 2025 Standard 追加ライセンス(16Core)(APOS)	UL1908-004A	307,600 円
Windows Server 2025 Datacenter 追加ライセンス(2Core)	UL1908-012	167,500 円
Windows Server 2025 Datacenter 追加ライセンス(4Core)	UL1908-013	334,800 円
Windows Server 2025 Datacenter 追加ライセンス(16Core)	UL1908-014	1,339,700 円

補足事項:

- Windows OS のインストールには、別途 DVD 媒体の読み込み可能な PC をネットワークに接続する必要があります。

クライアントアクセスライセンス(CAL)

クライアントから Windows Server を利用するために必要な CAL には、デバイス CAL とユーザー CAL の 2 種類があります。

Windows Server 2025 クライアントアクセスライセンス

分類	製品名称/概要	型名	希望小売価格
デバイス CAL	Windows Server 2025 CAL (5 Device)	UL1909-001	46,400 円
	Windows Server 2025 CAL (10 Device)	UL1909-002	91,900 円
	Windows Server 2025 CAL (50 Device)	UL1909-003	455,800 円
	Windows Server 2025 CAL (100 Device)	UL1909-004	884,500 円
ユーザー CAL	Windows Server 2025 CAL (5 User)	UL1909-011	60,400 円
	Windows Server 2025 CAL (10 User)	UL1909-012	119,500 円
	Windows Server 2025 CAL (50 User)	UL1909-013	592,600 円
	Windows Server 2025 CAL (100 User)	UL1909-014	1,149,800 円

補足事項:

- Windows Server 2025 CAL は、旧バージョンの OS にも利用できます。
- CAL の考え方については、「Windows Server 2025 – ライセンスの考え方」-「クライアントアクセスライセンス(CAL)」にてご確認ください。

<https://jpn.nec.com/windowsserver/2025/license.html#anc-CAL>

5.3 バックアップソフト

ActiveImage Protector

ホットイメージング、CD ブートによるコールドイメージング、ベアメタルリカバリー、ファイル/フォルダー単位の復元などの機能を提供します。

詳しくはこちらのホームページをご確認ください。

<https://jpn.nec.com/backup/aip/>

Windows Server バックアップ

高可用性サーバ/Windows R31Aa/R32Aa システムでのバックアップ/リストア運用に関しては、下記の PP サポートコンテンツをご参照ください。

■【高可用性サーバ/Windows】R31Aa/R32Aa システムのバックアップ・リストア手順

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140109868> (掲載予定)

6 保証・保守サービス

6.1 ハードウェア標準保証

無償保証期間	ご購入日から 3 年間(保証書に記載) ¹
サービス内容	パーツ保証／出張修理サービス ² エクスプレス通報サービスバンドル (1 年間) ³
受付時間	月曜日～金曜日の 9:00～18:00 ⁴
修理対応日	原則翌営業日対応 ⁵
対象	本体および本体内蔵オプション (OS のサポートは含まれません)

¹ 対象機器を NEC または販売店からご購入いただいた日が保証の開始日となります。次のいずれかの方法により期日を確認します。

1. 対象機器に添付された保証書に記載されている「保証期間」
2. 対象機器の購入日が明記された書類(例:対象機器購入時の納品書、領収書など)
3. 上記のいずれかの方法において保証期間内であることが確認できない場合、対象機器の型番と製造番号から判別できる NEC からの製造日

ただし、補修用部品保有期限を越えての保証はいたしません。

² 消耗品は保証期間に関わらず有償となります。有寿命品／定期交換部品は保証期間内であっても、使用頻度、経過時間、使用環境により有償となる場合があります。

◆ 消耗品 : 増設バッテリー、防塵フィルタ、メディア等

◆ 有寿命品 : 電源ユニット、FAN、HDD、SSD 等

³ バンドルされたエクスプレス通報サービスをご利用するには Club Express サイトよりユーザー登録が必要です。
(<http://club.express.nec.co.jp/>)

⁴ 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く

⁵ 15 時まで修理が必要と判断した場合、翌営業日対応します。判断が 15 時までになされない場合は 翌々営業日の対応となります。天候、交通事情等で指定の日時にお伺いできない場合があります。(訪問の目安: 翌営業日: 北海道、本州、四国、九州、沖縄 翌々営業日: 離島)

6.2 保守サービスパック

Express5800 シリーズのパーツ保証、出張修理サービス、障害予兆監視といった保守サービスを複数年数分パッケージ化し、Express5800 シリーズ製品と同様にご購入できる製品です。保守締結といった煩わしい手続きをすることなくお客様が必要とするサービスを必要な期間受けることができます。

保守サービスパックに含まれる保守対象製品

Express5800 シリーズ本体および本体に内蔵、または直接接続されている純正オプションが保守サービスパックに含まれます。詳細については、リファレンス「[保守サポートサービス](#)」をご参照ください。

6.2.1 ExpressSupportPack G4

R31Aa を対象に 2025 年 6 月中旬受注開始予定で製品化予定です。(詳細は後日記載)

6.3 契約保守 (ハードウェアメンテナンスサービス)

全ての構成品には個別に保守料金が設定されています。契約保守の場合は、構成品の合計保守料金にて契約します。保守料金については弊社営業にお問い合わせください。

6.4 ソフトウェア保守サービス

Express5800/R31Aa, R32Aa のサポートサービスとして、契約保守である「PP・サポートサービス」とパック製品である「PPSupportPack」をご用意しています。Express5800/ R31Aa, R32Aa は、「**PP・サポートサービス**」または「**PPSupportPack**」の**いずれかのサポート締結が必須です**（ハードウェア保守サービスには、ソフトウェアのサポートは含まれていません）。

また、ゲスト OS やアプリケーション製品の保守については、各製品が提供するサポートサービス（保守サービス）を別途手配してください。

内容など詳細については「NEC サポートポータル」をご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100025>

6.4.1.1 パック製品 (PPSupportPack)

Windows Server 2022

サポート対象に ESMPRO/ServerManager、Automated Uptime Layer with Smart Exchange™を含みます。本装置で Windows Server 2022 をインストールしてご利用される場合はこちらを選択してください。

製品名称/概要	型名	希望小売価格
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(1 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH1S-SV02048-I	192,800 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(1 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH1S-SV02049-I	206,600 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(1 年間)	ULH1F-SV02048-I	249,800 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(1 年間)	ULH1F-SV02049-I	267,800 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 3 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(3 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH3S-SV02048-I	578,300 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 3 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(3 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH3S-SV02049-I	619,700 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 3 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(3 年間)	ULH3F-SV02048-I	749,400 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 3 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(3 年間)	ULH3F-SV02049-I	803,200 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 5 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(5 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH5S-SV02048-I	963,700 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 5 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(5 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH5S-SV02049-I	1,032,700 円

PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 5 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(5 年間)	ULH5F-SV02048-I	1,248,900 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 5 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(5 年間)	ULH5F-SV02049-I	1,338,600 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 6 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(6 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH6S-SV02048-I	1,156,500 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 6 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(6 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH6S-SV02049-I	1,239,300 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 6 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(6 年間)	ULH6F-SV02048-I	1,498,700 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 6 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(6 年間)	ULH6F-SV02049-I	1,606,400 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 7 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(7 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH7S-SV02048-I	1,349,200 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 7 年間) 週 5 日(月～金)8:30～17:30 対応(7 年間) (土日、祝祭日および弊社の指定する休日を除く)	ULH7S-SV02049-I	1,445,800 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa 7 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(7 年間)	ULH7F-SV02048-I	1,748,500 円
PPSupportPack(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa 7 年間)時間延長サービス 24 時間 365 日対応(7 年間)	ULH7F-SV02049-I	1,874,100 円

6.4.1.2 契約保守(PP・サポートサービス)

Windows Server 2022

サポート対象に ESMPRO/ServerManager、Automated Uptime Layer with Smart Exchange™を含みます。本装置で Windows Server 2022 をインストールしてご利用される場合はこちらを選択してください。


製品名称/概要	型名	月額保守料金	
		標準サービス	時間延長サービス
PP・サポートサービス(Windows Server 2022 Standard for R31Aa,R32Aa)	ULSV02-A020	16,000 円	—
		—	20,900 円
PP・サポートサービス(Windows Server 2022 Datacenter for R31Aa,R32Aa)	ULSV02-A021	17,200 円	—
		—	22,400 円

リファレンス

ft サーバからの移行の考え方について

ftサーバ同等の可用性(無停止保守)を求めるのであればR32Aa/R31Aa、保守時の計画停止を許容し、コストを重視するのであればR32Ba


FTサーバ



高可用性サーバ
Express5800/R32Aa, R31Aa

HWを完全冗長化し、無停止保守を実現


本資料でのこちらの機種を説明します。

	CPU数(モデル)	メモリ容量	ディスク容量 (ディスク種別)	サポートI/Oカード	
	R32Aa-H2	2(Gold5418Y)	256GB~	1.6TB~ (NVMe SSD)	NIC/FC
	R32Aa-M2	2(Silver4410Y)	128GB~		
	R32Aa-E2	1(Silver4410Y)	64GB~		
高可用性機能	SmartExchange				
	モジュール単位で二重化、障害予測時には自動的にコンピュータモジュール自体を切り替えて継続動作		モジュール単位で二重化、障害時には自動的に故障発生モジュールを切り離し継続動作		

※:高可用性機能は選択可能


計画停止を許容できない

FTサーバ



高可用性サーバ
Express5800/R32Ba

シングルサーバとしての可用性を限界まで高めつつ、コストパフォーマンスを実現

	CPU数(モデル)	メモリ容量	ディスク容量 (ディスク種別)	サポートI/Oカード	
	R32Ba-E2	1,2(Gold5415Y)	128GB~	600GB~ (HDD,NVMe SSD)	NIC/FC
高可用性機能(※)	MCAリカバリ	メモリミラー	RAID		IOエラーハンドリング

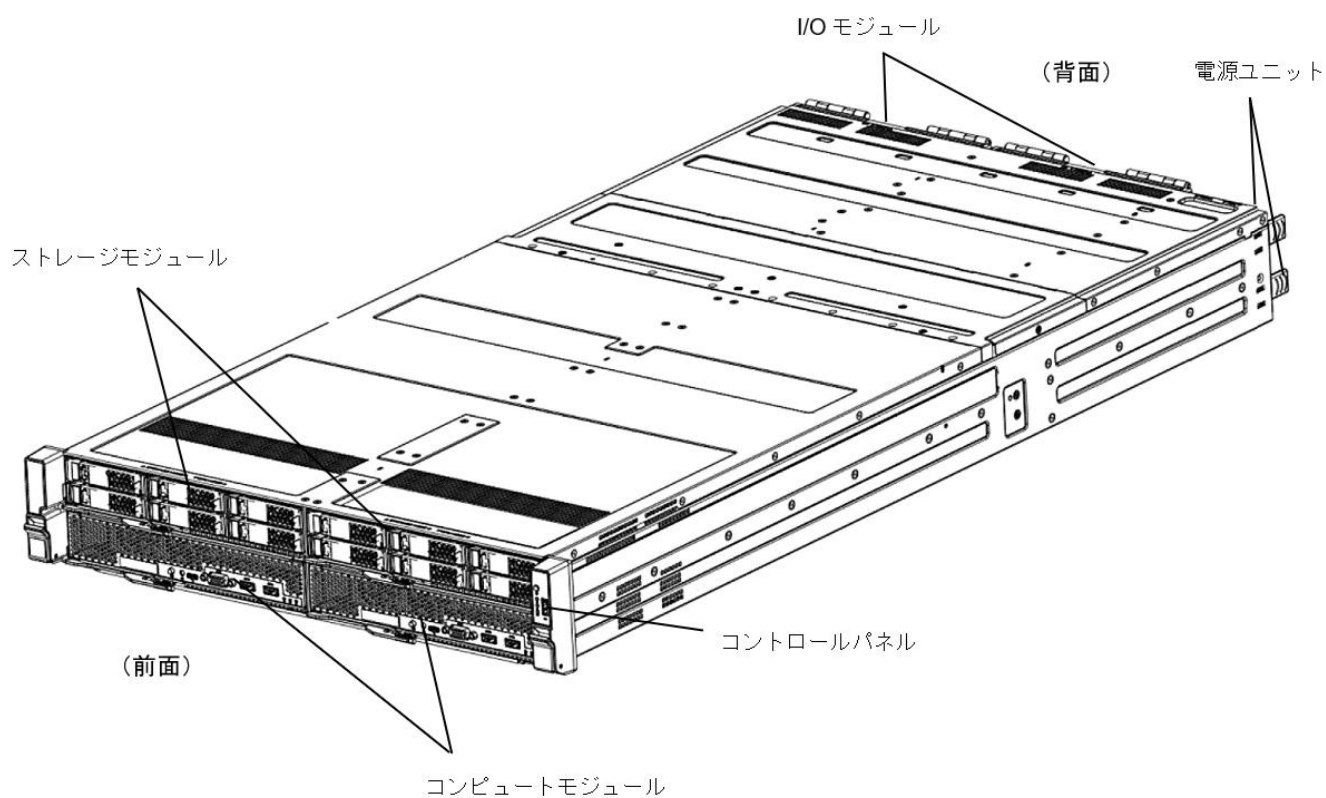
※:高可用性機能は選択可能

計画停止を許容できる

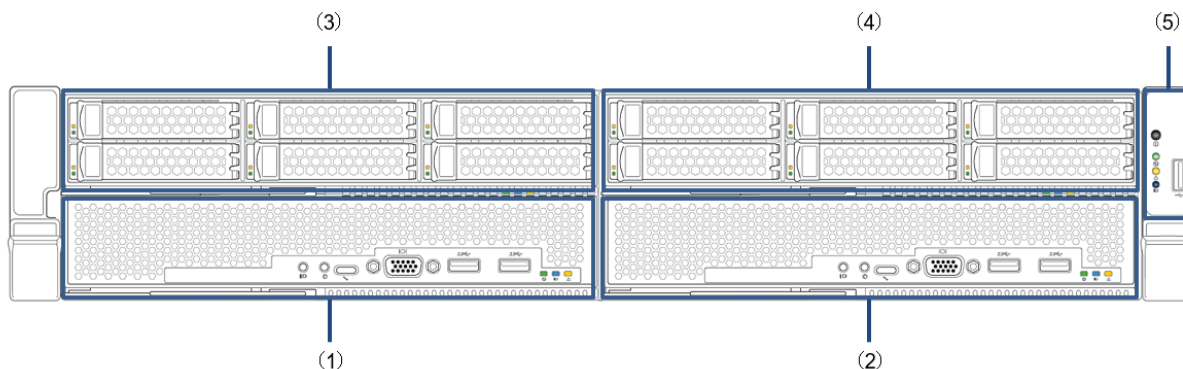
高可用性サーバミッドレンジモデルとエントリーモデルの比較

大項目	中項目	ミッドレンジモデル R32Aa/R31Aa	エントリーモデル R32Ba
特長	冗長化	CPUも含めたHWを完全冗長化	一部非冗長部分あり(CPU、チップセット)。HWの冗長化可能部分は一般IAサーバ(R120j-2M)と同様
	システムダウン回避技術	アクティブ・スタンバイ構成のコンピュータモジュールの故障予兆検知*により稼働を止めず予備系に切替。突然停止してしまうような装置障害に対しては予備系にてOS起動をかけ、迅速に復旧。(保守部品の到着を待たずにシステム復旧) *) 予兆検知例: プロセッサの内部バス、メモリ間欠エラー多発、熱/エアフローの障害など	装置内部のIOバスのエラーがシステムへ影響を与えることを防止し、コンポーネント単位に冗長化構成を組むことで障害発生時のシステムの稼働継続を試みます。
	保守対応	モジュール単位で稼働を止めずに保守部品交換が可能。	オンボードの保守部品交換時は計画停止が必要。
ライセンス	OS/アプリケーション	OSは従来のftサーバ同様に1ライセンス。アプリケーションに関しては各ベンダのポリシーに従いますが基本的には従来のftサーバ相当。	一般IAサーバ(R120j-2M)とHW、FWは共通。OS、アプリケーションともにライセンスカウントは一般IAサーバと同様。
SW制限		モジュールの二重化制御に影響のある一部ソフトウェアに使用制限あり。	制限なし。R32Baの対応OSで使用可能なソフトウェアであれば問題なし。
周辺装置	サポート	評価検証済オプションの接続に限定。	定義されたオプション接続が基本だが、一般IAサーバの接続実績を参照可。
サーバ監視		エクスプレス通報サービスをESMPRO/ServerManager経由で実現。サーバ単体の状態監視は専用ツールにて実施。	一般IAサーバ同様にESMPROを利用し対応可能。

外観図

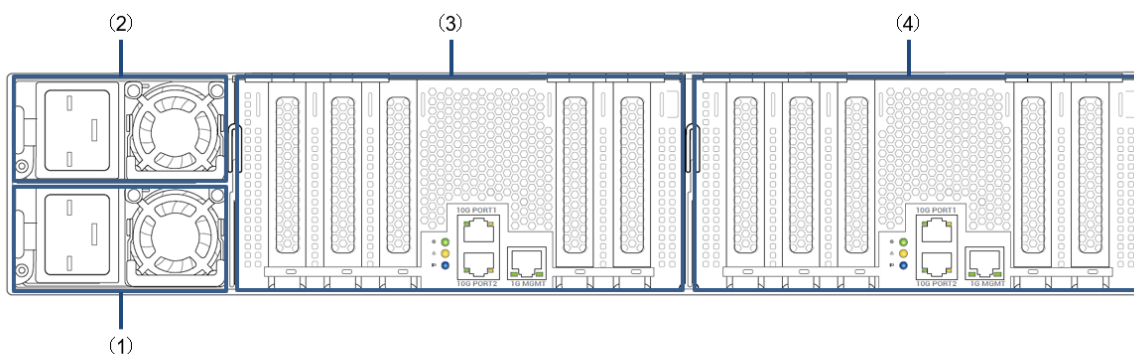


前面



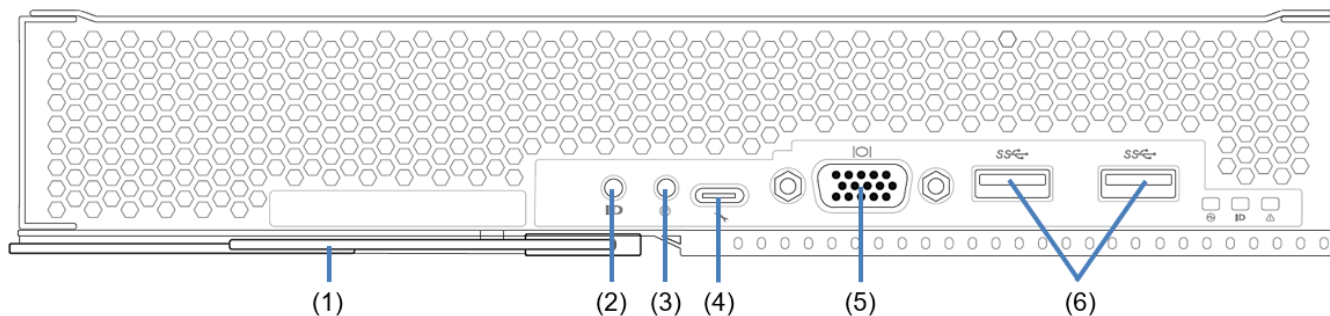
(1) コンピュータモジュール A	CPU (プロセッサ)、メモリ (DIMM)、BIOS、BMC、冷却ファン、M.2 SSD を搭載するモジュール。
(2) コンピュータモジュール B	CPU (プロセッサ)、メモリ (DIMM)、BIOS、BMC、冷却ファン、M.2 SSD を搭載するモジュール。
(3) ストレージモジュール A	NVMe ドライブを搭載するモジュール。
(4) ストレージモジュール B	NVMe ドライブを搭載するモジュール。
(5) コントロールパネル	POWER スイッチやステータスを示すランプを含む。

背面



(1)電源ユニット A	標準装備の電源ユニット。
(2)電源ユニット B	標準装備の電源ユニット。。
(3)I/O モジュール A	10G LAN コネクタ、マネージメント専用 LAN コネクタ、オプションの PCI カードを取り付けるスロットを搭載するモジュール。
(4)I/O モジュール B	10G LAN コネクタ、マネージメント専用 LAN コネクタ、オプションの PCI カードを取り付けるスロットを搭載するモジュール。

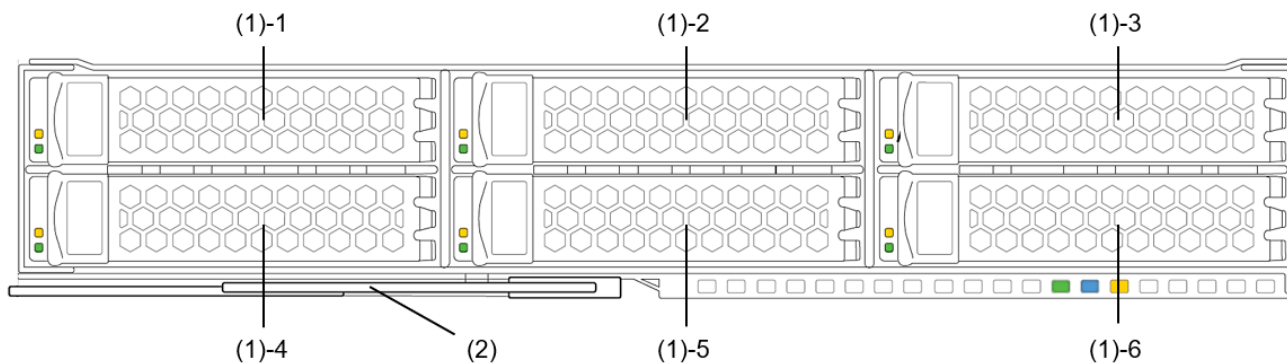
コンピュータモジュール



(1)イジェクトレバー	コンピュータモジュールを取り外すためのレバー。
(2)UID (ユニット ID) スイッチ	前面にある ID ランプを ON/OFF するスイッチ。スイッチを押すと ID ランプが点灯し、もう一度押すと消灯する。
(3)DUMP (NM) スイッチ	アクティブなコンピュータモジュールの DUMP スイッチを 4~8 秒間押し、メモリダンプを実行する。
(4)デバックポート	保守用ポート。利用不可。
(5)ディスプレイコネクタ	ディスプレイと接続する。
(6)USB コネクタ (USB 3.0)	USB インターフェースに対応している機器と接続する。

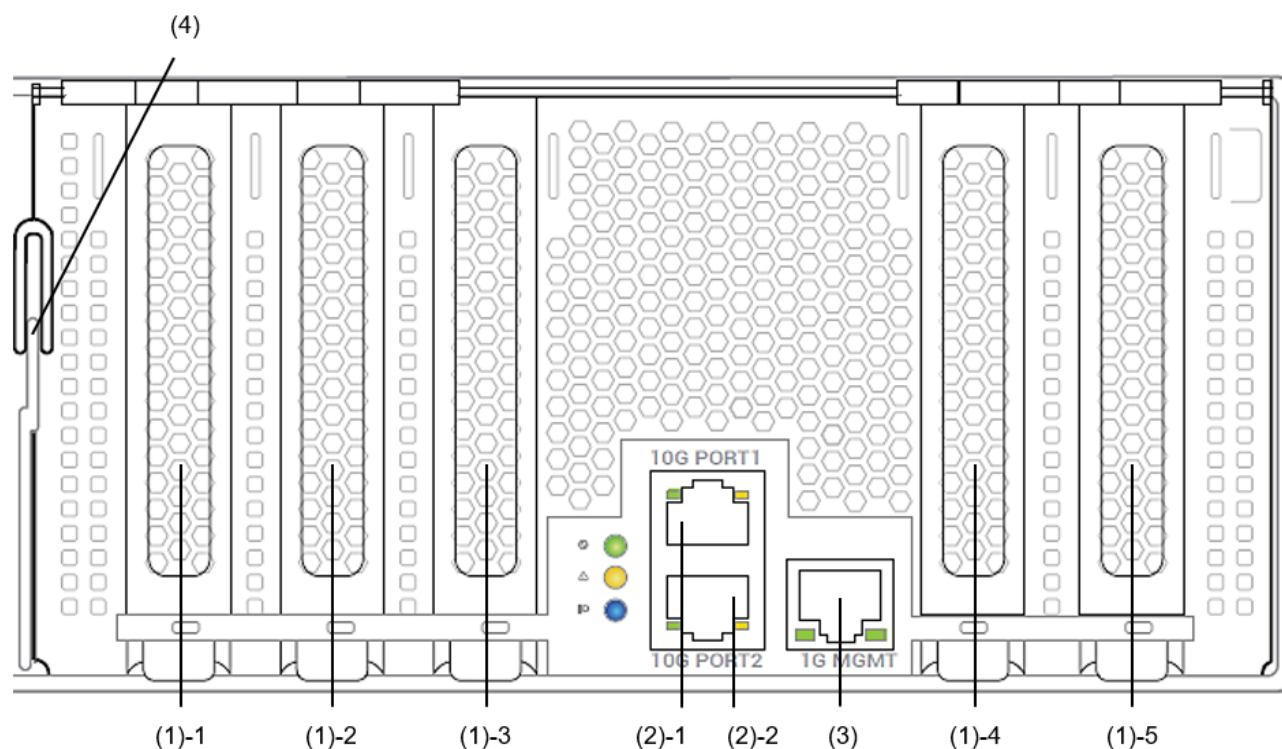
※キーボード、マウス接続はリモートコンソールまたはサーバスイッチユニット経由での接続、運用となります。

ストレージモジュール



(1)2.5 型ドライブベイ	NVMe ドライブを搭載するベイ。末尾の数字はベイ番号を表す。NVMe ドライブが搭載されていない空スロットには、ブランクカバーが搭載されている。
(2)イジェクトレバー	ストレージモジュールを取り外すためのレバー。

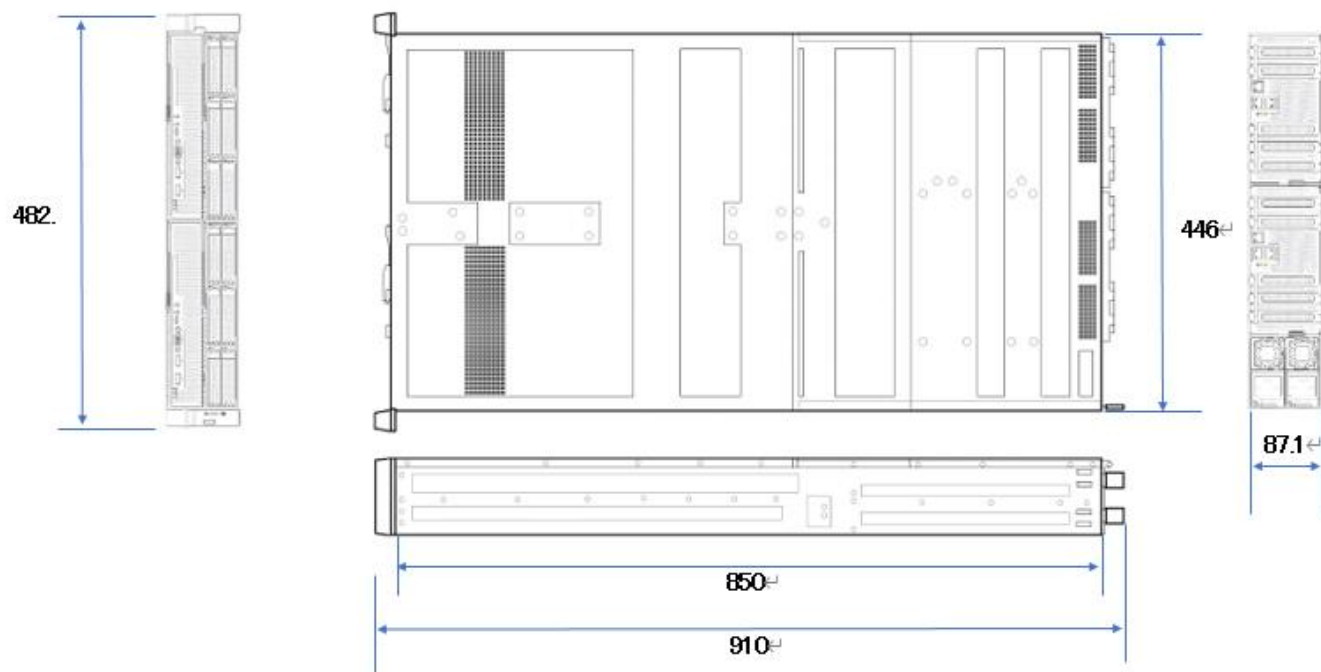
I/O モジュール



(1)PCI スロット	オプションの PCI カードを取り付けるスロット。 (1)-1 スロット 1 (1)-2 スロット 2 (1)-3 スロット 3 (1)-4 スロット 4 (1)-5 スロット 5
(2)10G LAN コネクタ	10GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX 対応のコネクタ。 (2)-1 LAN1 (2)-2 LAN2
(3)マネージメント専用 LAN コネクタ	1000BASE-T/100BASE-TX 対応のコネクタ。
(4)イジェクトレバー	I/O モジュールを取り外すためのレバー。

三面図

単位: mm



補足事項全般

内蔵ドライブ

- SSD の容量表記は 1GB=1000³B、1TB=1000⁴B 換算値です。1GB=1024³B、1TB=1024⁴B 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

PCI 拡張スロット

- PCI Express の転送速度は下記のとおりです。
 - ◆ PCI Express (PCIe): 2.5Gb/s (片方向)/1 レーン
 - ◆ PCI Express 2.0 (PCIe 2.0): 5Gb/s (片方向)/1 レーン
 - ◆ PCI Express 3.0 (PCIe 3.0): 8GT/s (片方向)/1 レーン
 - ◆ PCI Express 4.0 (PCIe 4.0): 16GT/s (片方向)/1 レーン
 - ◆ PCI Express 5.0 (PCIe 5.0): 32GT/s (片方向)/1 レーン
 - ◆ 例: PCIe 3.0 で x8 レーンの場合は 64GT/s(片方向)/レーンとなる。
- ソケットとは、コネクタのサイズを示します。
ソケットにはソケット数以下カードが接続可能
例: x4 ソケット -> x1/x4 カードは搭載可能、x8 カードは搭載不可

時計表示

- 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。システム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ(NTP サーバ)の運用を推奨します。

グリーン購入法

- 本装置はグリーン購入法の対象外となります。

メモリ補足事項

メモリの構成について

本サーバでは、メモリが標準搭載されており、出荷後の構成変更は出来ません

メモリ機能について

本機は、メモリ RAS 機能として「Advanced ECC 機能」、「メモリ ADDDC 機能」を持っています。本機では常にいずれかのメモリ RAS 機能が有効になります。

Advanced ECC 機能

Advanced ECC 機能は、DIMM 上の同じ DRAM デバイス障害が発生した場合にメモリエラーを訂正し、動作を継続する機能です。

BIOS 設定にて設定するメモリ RAS 機能の Default の設定になります。

メモリ ADDDC 機能

メモリ ADDDC 機能は、DIMM に搭載される複数のメモリ・チップのうち 2 チップが故障しても、データを自動修復し、引き続きシステムを動作させることを可能にする機能です。

当該機能を利用するためには、BIOS 設定にて、メモリ RAS 機能を「Fast Fault Tolerant Memory (ADDDC)」に設定してください。

メモリ ADDDC 機能を有効にした場合でも、当該機能が動作できない DIMM 構成の場合、Advanced ECC 機能として動作します。

構築時の注意事項

監視・管理サーバのソフトウェアバージョン

本モデルを他の管理 PC(サーバでも代替可)で管理する場合、管理 PC の管理ソフトウェアが本モデルを管理できるバージョンか(本モデルを管理対象としてサポートしているか)確認してください。ESMPRO/ServerManagerを使用する場合、管理 PC の ESMPRO/ServerManager をアップデートしなければならない場合があります。下記の Web サイトから最新版をダウンロードし、インストールしてください。

ESMPRO/ServerManager ダウンロード

<https://jpn.nec.com/esmsm/download.html>



ESMPRO/ServerManager Ver.7(Windows) こちらのページからダウンロードしてください。

SSD の製品寿命

NAND フラッシュ型ストレージの SSD は、書き込み保証値を超えるデータの書き込みを行った時点で寿命となる有寿命品です。お客様の使用方法によっては、耐用寿命期間内に書き込み保証値を超えるデータの書き込みが行われる場合があります。

SSD の製品寿命については、製品の保証期間にかかわらず、下記に記載する耐用寿命期間を過ぎた時、もしくは書き込み保証値に達した時のいずれかの時点で終了となります。それ以降の修理はお受けできませんので、お客様にて製品を再度ご購入ください。

SSD の耐用寿命期間および書き込み保証値

型番	製品名称	耐用寿命期間	書き込み保証値	監視ツール
N8850-083	増設 1.6TB NVMe SSD	—	8700TB (4K Random Total Bytes Written)	ztC Endurance コンソール Hardware タブ→Storage Module → Storage でスロットを選択することで Endurance Remaining の項に寿命残量(残りのパーセンテージ)が表示されます。
N8850-084	増設 3.2TB NVMe SSD	—	17500TB (4K Random Total Bytes Written)	
N8850-085	増設 6.4TB NVMe SSD	—	35040TB (4K Random Total Bytes Written)	

*1 PBW(Peta-Bytes Write): 累積書き込みデータ総量。1PB=1.000TB 換算値です。

補足事項

- SSD が非通電状態でデータを保持できる期間のことを Data Retention と呼びます。書き込み保証値に達した時の Retention 期間は 3 か月です。

アンチウイルスソフトウェアご使用時の注意事項

アンチウイルスソフトウェアが動作している場合、LTO や RDX、HDD 等へのバックアップ性能が大幅に低下することがあります。Windows Server 2022 では、標準搭載の Windows Defender が既定で動作しますので、バック

アップ性能が重要な場合は Windows Defender などのアンチウイルスソフトウェアを無効にしてください。

その他

その他、本機を使用する際に事前に以下の注意がありますので、あらかじめご確認ください。

- 本機で iStorage のサポートは 2025 年 9 月にサポートを予定しております。
- 本機を管理する機能として BMC Web がありますが、100V で使用した際に電圧の閾値がエラー表示される場合があります。
- BMC Web には、ロケーション情報を示す画面がありますが、物理的な位置を示すものではありません。物理的な位置を確認する場合は、zTC Endurance の管理画面から確認してください。
- BIOS セットアップ画面での設定変更は、ドキュメント(ユーザーズガイド、メンテナンスガイド、インストレーションガイド)で指示されている項目以外は、変更しないでください。
- オンボード 10G-LAN の LAN ポートは、10Gb と 1Gb 以外の動作スピードは未サポートです。
- Redfish はサポートしていません。
- WOL (Wake On LAN) を使用する場合、WOL は以下の 6 つの MAC アドレスに対して発行する必要があります。
 - ・コンピュータモジュール A 内部の I210 MGMT ネットワークデバイスの 2 ポート
 - ・コンピュータモジュール B 内部の I210 MGMT ネットワークデバイスの 2 ポート
 - ・Windows OS 上で設定されている I210 MGMT ネットワークデバイスの 2 ポート
- バックアップソフトウェアはリモートバックアップのみサポートします。テープ装置やバックアップ装置の接続はサポートしていません。
- NVMe SSD 3 種(1.6TB, 3.2TB, 6.4TB)において、アクセス時の LED の光り方が異なります。(1.6TB/3.2TB と 6.4TB とで異なる)
- 本機の VGA ポートや USB ポートは装置前面に配置されています。ラックに搭載した際に、これらのポートに接続するために背面側からケーブルをルーティングする場合は、あらかじめケーブルの長さを検討いただき、また本機の上側または下側に 1U 分のスペースを空けることを推奨いたします。
- 管理 PC の汎用 Web ブラウザから、リモートで本機を監視するために、zTC Endurance コンソールでは、専用の Web サーバ機能を使用しています。

保守サポートサービス

保守対象製品

Express5800/R31Aa、R32Aa シリーズ本体および本体に内蔵、または直接接続されている純正オプションが保守サービスパックに含まれる保守対象製品です。ただし、以下にあげる純正オプション品は保守サービスパックの保守対象製品に含まれません。

保守対象外製品

- 保守対象の Express5800/R31Aa、R32Aa シリーズ本体で利用できない純正オプション
- 個別に保守サービスパックが用意されている内蔵・外付型の周辺機器 (例: ディスク増設筐体、外付 LTO 集合型など)
- プリンタ
- ボックス型スイッチ (ネットワークスイッチ)

サーバ管理

管理コントローラチップ(BMC) (サーバに標準搭載)は、以下に記載の遠隔操作とシステム管理機能を提供します。

BMC は、システム管理者や権限のあるユーザが本サーバの管理を行うための Web ベースのインターフェースです。BMC Web コンソールは、ユーザに対して以下の機能を提供します。

- リモート電源制御
- リモート キーボード/ビデオ/マウス (KVM)
- リモート メディア
- 診断目的のログおよびセンサーの受動的検査

注記:各 BMC は、それぞれのコンピュータ モジュールから取得できる情報のみを提供します。すべての情報を取得するには、両方の BMC に照会する必要があります

搭載可能スロット一覧

R31Aa-E2 (AC100V/200V)

型名	製品名称	スロット					備考
		#1	#2	#3	#4	#5	
	スロット番号	#1	#2	#3	#4	#5	
	PCI 規格	PCIe 4.0					
	PCI スロット性能	x8 レーン					
	PCI スロットのソケット形状	x8 ソケット					
	スロットサイズ	Low Profile					
N8804-024	10GBASE-T 2ch ボード	✓	✓	✓	—	—	

- IO モジュール#0, #1 それぞれの同ースロットに、同じボードを必ず搭載すること。

R32Aa-M2 (AC200V)

型名	製品名称	スロット					備考
		#1	#2	#3	#4	#5	
	スロット番号	#1	#2	#3	#4	#5	
	PCI 規格	PCIe 4.0					
	PCI スロット性能	x8 レーン					
	PCI スロットのソケット形状	x8 ソケット					
	スロットサイズ	Low Profile					
N8804-024	10GBASE-T 2ch ボード	✓	✓	✓	✓	—	

- IO モジュール#0, #1 それぞれの同ースロットに、同じボードを必ず搭載すること。

R32Aa-H2 (AC200V)

型名	製品名称	スロット					備考
		#1	#2	#3	#4	#5	
	スロット番号	#1	#2	#3	#4	#5	
	PCI 規格	PCIe 4.0					
	PCI スロット性能	x8 レーン					
	PCI スロットのソケット形状	x8 ソケット					
	スロットサイズ	Low Profile					
N8804-024	10GBASE-T 2ch ボード	✓	✓	✓	✓	✓	

- IO モジュール#0, #1 それぞれの同ースロットに、同じボードを必ず搭載すること。

改版履歴

版数	改版日	改版内容
1.1	2025 年 4 月 11 日	誤記修正
1.0	2025 年 4 月 8 日	初版リリース